

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-260135

(43)Date of publication of application : 08.10.1993

(51)Int.Cl.

H04L 29/14
H04M 11/00

(21)Application number : 04-054826

(71)Applicant : NIPPON TELEGR & TELEPH
CORP <NTT>

(22)Date of filing : 13.03.1992

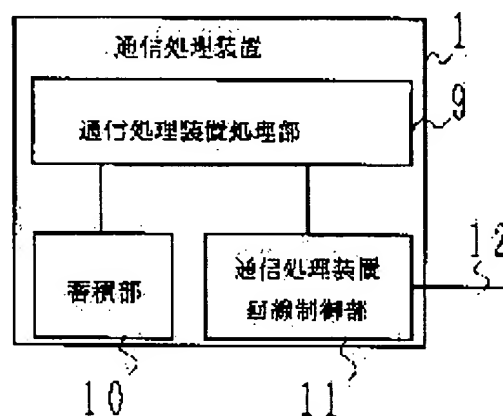
(72)Inventor : KUBOTA MITSUHIRO

(54) CONTRIBUTION SERVICE PROCESSING METHOD

(57)Abstract:

PURPOSE: To process electronic contributions to electronically delivered newspapers by providing a reception equipment with a contribution originating function and providing a communication processing device on the sending side with a contribution receiving and storing function and a statistical processing function.

CONSTITUTION: A communication processing device 1 receives a contribution transmitted from a communication equipment through a communication line 12 by a communication processing device line control part 11. The received contribution is classified in a communication processing device processing part 9 based on an article as the contribution object, approval/disapproval of this article, and the sex and the age of the contributor and is stored in a storage part 10, and the statistical processing is performed. The device outputs contributions and the contribution statistics in response to the contribution retrieval request from the communication equipment. Thus, the electronic contribution means is realized in the system which electronically delivers newspapers, and the whole of contribution contents is effectively transmitted to readers.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-260135 ✓

(43)公開日 平成5年(1993)10月8日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 L 29/14				
H 0 4 M 11/00	3 0 2	8627-5K 8020-5K	H 0 4 L 13/ 00	3 1 3

審査請求 未請求 請求項の数2(全 7 頁)

(21)出願番号 特願平4-54826

(22)出願日 平成4年(1992)3月13日

(71)出願人 000004226

日本電信電話株式会社
東京都千代田区内幸町一丁目1番6号

(72)発明者 窪田 光裕

東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日
本電信電話株式会社内

(74)代理人 弁理士 磯村 雅俊

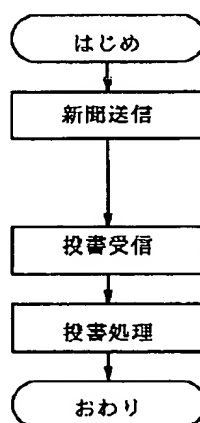
(54)【発明の名称】 投書サービス処理方法

(57)【要約】

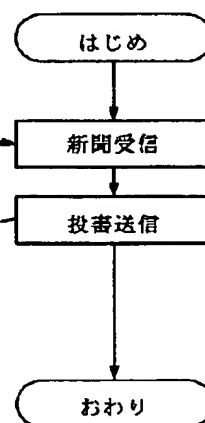
【目的】 電子的に配送される新聞に対する投書手段として、電子的な投書サービス処理方法を提供するとともに、投書内容の全体を読者に効果的に伝えることを可能とする投書サービス処理方法を提供すること。

【構成】 新聞を電子的に配送する手段を有する通信処理装置と、電子的に配送される新聞の受信手段を有する通信装置とを通信網により接続して構成されるシステムにおいて、前記通信装置にメッセージの入力・送信手段を設けるとともに、前記通信処理装置に前記通信装置から送信されるメッセージの受信・蓄積処理手段を設け、前記電子的に配送される新聞に対する投書を前記通信装置から送信し、これを受信した前記通信処理装置は該受信した投書の蓄積・統計処理を行い、また、前記通信装置からの投書検索要求に対応することを特徴とする投書サービス処理方法。

通信処理装置1



通信装置3



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 新聞を電子的に配送する手段を有する通信処理装置と、電子的に配送される新聞の受信手段を有する通信装置とを通信網により接続して構成されるシステムにおいて、前記通信装置にメッセージの入力・送信手段を設けるとともに、前記通信処理装置に前記通信装置から送信されるメッセージの受信・蓄積処理手段を設け、前記電子的に配送される新聞に対する投書を前記通信装置から送信し、これを受信した前記通信処理装置は該受信した投書の蓄積・統計処理を行い、また、前記通信装置からの投書検索要求に対応することを特徴とする投書サービス処理方法。

【請求項 2】 通信装置からの要求に応じて、投書に対する反論・同意の投書の送受信処理を行うとともに、投書の内容的な統計処理の結果に関しても送信処理を行うことを特徴とする請求項 1 記載の投書サービス処理方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は投書サービス処理方法に関し、特に電子的に配送される新聞の記事に対する電子的な投書を処理する投書サービス処理方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、一般的な新聞、雑誌等(以下、「新聞」という)の読者が、新聞に対して何か意見等を投書する場合には、主に封書等で郵便により行っていた。また、この投書を受け取った新聞の提供側では、読者からの投書を、新聞紙面上の投書欄に編集して、読者に提供していた。なお、これに関しては、例えば、平成 4 年 3 月 7 日付朝日新聞朝刊、電子情報通信学会編「電子情報通信ハンドブック 1988」(オーム社 1988 年刊)第 18 編、第 5 部門の記載を参考にすることができる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上記従来技術においては、新聞に対する投書が、郵便による配送、新聞紙面上の段階を経て、読者の目にふれることになるため、記事の掲載あるいは事件の発生から、投書による読者の反応が判明するまでには、大きな時間的遅れが生じていた。また、紙面編集上、投書欄に掲載される投書には限りがあるため、投稿された投書全体の傾向が、必ずしも、読者に明らかにされていなかった。これは、新聞を電子的に配送するシステムにおいては、大きな問題となる。本発明は上記事情に鑑みてなされたもので、その目的とするところは、従来の技術における上述の如き問題を解消し、電子的に配送される新聞に対する投書手段として、電子的な投書サービス処理方法を提供するとともに、投書内容の全体を読者に効果的に伝えることを可能とする投書サービス処理方法を提供することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明の上記目的は、新

聞を電子的に配送する手段を有する通信処理装置と、電子的に配送される新聞の受信手段を有する通信装置とを通信網により接続して構成されるシステムにおいて、前記通信装置にメッセージの入力・送信手段を設けるとともに、前記通信処理装置に前記通信装置から送信されるメッセージの受信・蓄積処理手段を設け、前記電子的に配送される新聞に対する投書を前記通信装置から送信し、これを受信した前記通信処理装置は該受信した投書の蓄積・統計処理を行い、また、前記通信装置からの投書検索要求に対応することを特徴とする投書サービス処理方法によって達成される。

【0005】

【作用】 本発明に係るにおいては、電子的に配送される新聞に対する投書を実現するため、電子的に配送される新聞の受信装置に、新聞に対する投書を発信する機能を持たせるとともに、新聞の発送側の通信処理装置にも、投書の受信・蓄積処理機能、投書の内容に基づく統計処理機能等の付加機能を持たせたので、電子的に配送される新聞に対する電子的な投書を処理することが可能になる。

【0006】

【実施例】 以下、本発明の実施例を図面に基づいて詳細に説明する。図 2 は、本発明の対象となる、新聞の電子的配送を行う通信形態を示すものである。ここでは、新聞を電子的に配送する通信処理装置 1 と電子新聞を受信する通信装置 3 とは、通信網(例えば、電話網) 2 を介して接続されているとする。電子新聞 4 は、通信処理装置 1 から、通信網 2 を通じて、通信装置 3 に対して配送されるすなわち、電子的な新聞が通信処理装置 1 から発信され、通信装置 3 で受信される。図 1 は、本発明に係る電子投書サービスシステムの概念を示す図である。本発明においては、図に示す如く、通信装置 3 側で、新聞受信の後に投書送信を行うことにより、電子的な新聞に対する投書を実現するものである。次に、上述の電子新聞に対する投書を扱う通信処理装置 1、および、電子的な新聞および投書の送受信を行う通信装置 3 の構成について説明する。図 3 は通信処理装置 1 の構成例を、また、図 4 は通信装置 3 の構成例を示すものである。

【0007】 図 3 に示す通信処理装置 1 は、本来の業務である電子新聞の送信の他に、以下に説明する如く、電子新聞に対する投書を扱う。すなわち、通信処理装置 1 は、電子新聞の通信回線 12 を介して、通信装置 3 から送信された投書を受信し、蓄積し、処理を行い、投書欄の機能を提供する。本実施例に係る通信処理装置 1 は、通信処理装置処理部 9、通信処理装置回線制御部 11、蓄積装置 10 から構成される。通信処理装置 1 は、通信回線 12 を介して、通信装置 3 から送信された投書を、通信処理装置回線制御部 11 で受信する。通信処理装置回線制御部 11 で受信された投書は、通信処理装置処理部 9 で、投書の対象としている事項、該事項に対する賛

3

否の別、投書者の性別、年代別等に基づいて分類され、蓄積装置10に蓄積される。また、通信処理装置処理部9では、投書内容および投書者の分類を行う際に、投書の対象としている事項、該事項に対する賛否の別、投書者の性別、年代別等に関する統計処理を、併せて行う。通信処理装置1は、図5に示す如く、新聞出力に加えて、投書受付、投書出力、投書統計出力を行う。一方、図4に示した通信装置3は、前述の如く、通信回線5により、通信網2を介して、電子新聞の通信処理装置1と接続されている。本実施例に係る通信装置3は、通信装

置処理部8、表示装置6、入力部7から構成される。
 【0008】通信装置3に配送された電子新聞は、通信回線5を介して、通信装置処理部8で受信され、表示装置6に受信した新聞が表示される。ここで、新聞記事に対して投書を行う場合には、入力部7から投書を行う旨を指示し、同じく入力部7から投書する文書を入力する。通信装置3は、図6に示す如く、新聞読出しを行った後、投書要求があれば、投書要求処理、投書入力・送信処理を行い、また、投書読出し、投書統計処理も行う。次に、投書投稿機能について、図2および図7を用いて、説明する。読者が電子的に配送される新聞を読出すときには、通信装置3を、通信網2を介して通信処理装置1に接続する。このとき、通信装置3から通信処理装置1に対して、接続要求信号13を送信する。次に、読者が、新聞読出し要求信号14の送信を通信装置3に指示すると、通信装置3は、通信処理装置1に新聞読出し要求信号14を送信する。通信処理装置1は、受信した新聞読出し要求信号14に対し、新聞読出し結果応答信号15を送信する。

【0009】通信装置3は、受信した新聞読出し結果応答信号15に基づき、新聞紙面を表示装置6に表示する。ここで、読者が、読んだ新聞記事内容に対し、投書を行おうとする場合には、投書要求信号16の送信を、通信装置3に指示する。通信装置3は、通信処理装置1に投書要求信号16を送信する。続いて、読者が投書内容を通信装置に入力すると、通信装置3は、通信処理装置1に投書送信信号17を送信する。通信処理装置1は、受信した投書送信信号17に基づき、投書の受信・蓄積処理を行う。次に、投書欄の読出し機能について、図2および図8を用いて、説明する。投書を読もうとする読者は、通信装置3を、通信網2を介して通信処理装置1に接続する。このとき、通信装置3から通信処理装置1に対して、接続要求信号13を送信する。次に、読者が、投書の対象としている事項による検索指定を通信装置3に入力すると、通信装置3は、通信処理装置1に項目検索要求信号18を送信する。通信処理装置1は、受信した項目検索要求信号18に対し、項目一覧応答信号19を送信する。

【0010】次に、読者は、項目一覧応答信号19に示された投書項目の一覧から自己の読みたい項目を選択

4

し、通信装置3から、項目指定信号20を送信する。通信処理装置1は、項目指定信号20を受信すると、該項目指定信号20に対応する投書一覧応答信号21を送信する。読者が、送信された投書一覧応答信号21に示された投書の一覧から、自己の読みたい投書を選択し、通信装置3から投書指定信号22を送信すると、通信処理装置1は、該投書指定信号22に対し、投書読出し結果応答信号23を送信する。通信装置3では、該投書読出し結果応答信号23に基づき、表示装置6に投書を表示する。投書内容の統計結果読出しの一例を、図9に基づいて説明する。投書内容の統計情報を読もうとする読者は、通信装置3から、通信処理装置1に対して、接続要求信号13を送信した後、通信装置3から、通信処理装置1に対して、投書統計出力要求信号24を送信する。通信処理装置1は、受信した投書統計出力要求信号24に対し、投書統計出力結果応答信号25を送信する。通信装置3では、受信した投書統計出力結果応答信号25に基づき、投書の統計結果を表示装置6に表示する。

【0011】次に、読み出した投書に対する反論・同意の投書を行う場合の処理を、図10に示す。図8に示した処理と同様にして、接続要求信号13、項目検索要求信号18、投書項目一覧応答信号19、項目指定信号20、投書一覧応答信号21、投書指定信号22、投書読出し結果応答信号23の送信が行われた後、読者が、投書読出し結果応答信号23に基づく投書内容に対する投書を行うため、通信装置3から通信処理装置1に対し、投書要求信号16を送信し、続いて、投書送信信号17を送信する。通信処理装置1では、受信した投書送信信号17に基づき、図7に示したと同様の処理を行い、投書の受信・蓄積処理を行う。上記実施例によれば、電子的に配送される新聞に対する投書を迅速に投稿できるようになるとともに、投書内容の整理・公表が速やかに行われるようになるという効果が得られる。なお、上記実施例は本発明の一例を示したものであり、本発明はこれに限定されるべきものではないことは言うまでもないことである。

【0012】

【発明の効果】以上、詳細に説明した如く、本発明によれば、電子的に配送される新聞に対する投書手段として、電子的な投書サービス処理方法を提供するとともに、投書内容の全体を読者に効果的に伝えることを可能とする投書サービス処理方法を実現できるという顕著な効果を奏するものである。

【0013】

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る電子投書サービスシステム概念を示す図である。

【図2】本発明の対象となる、新聞の電子的配送を行う通信形態を示す図である。

【図3】実施例の通信処理装置1の構成を示す図であ

10

20

30

40

50

る。

【図4】実施例の通信装置3の構成を示す図である。

【図5】実施例の通信処理装置1の動作の概要を示す図である。

【図6】実施例の通信装置3の動作の概要を示す図である。

【図7】実施例の投書投稿機能の処理説明図である。

【図8】実施例の投書欄の読出し機能の処理説明図である。

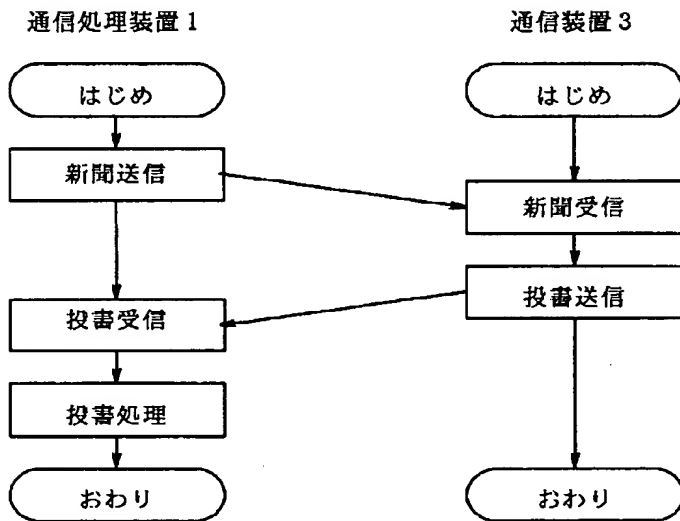
【図9】実施例の投書内容の統計結果読出し機能の処理説明図である。

【図10】実施例の読み出した投書に対して、更に、反論・同意の投書を行う機能の処理説明図である。

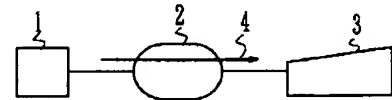
【符号の説明】

1：通信処理装置、2：通信網、3：通信装置、4：電子新聞、5、12：通信回線、6：表示装置、7：入力部、8：通信装置処理部、9：通信処理装置処理部、10：蓄積装置、11：通信処理装置回線制御部。

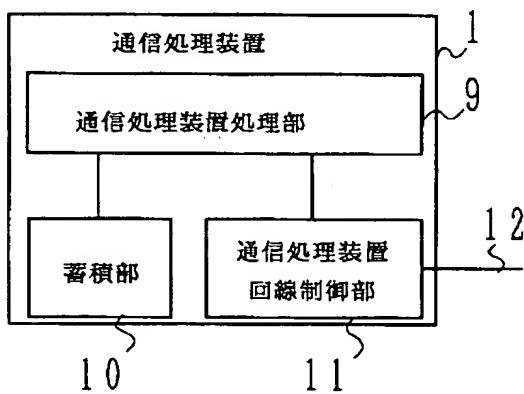
【図1】



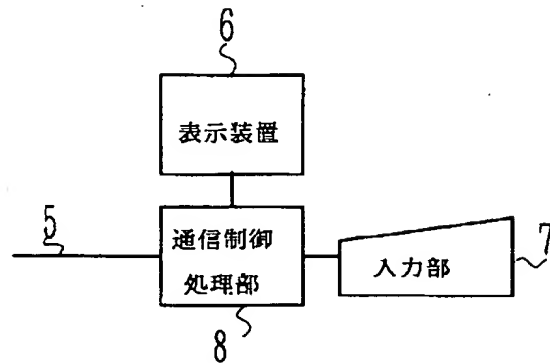
【図2】



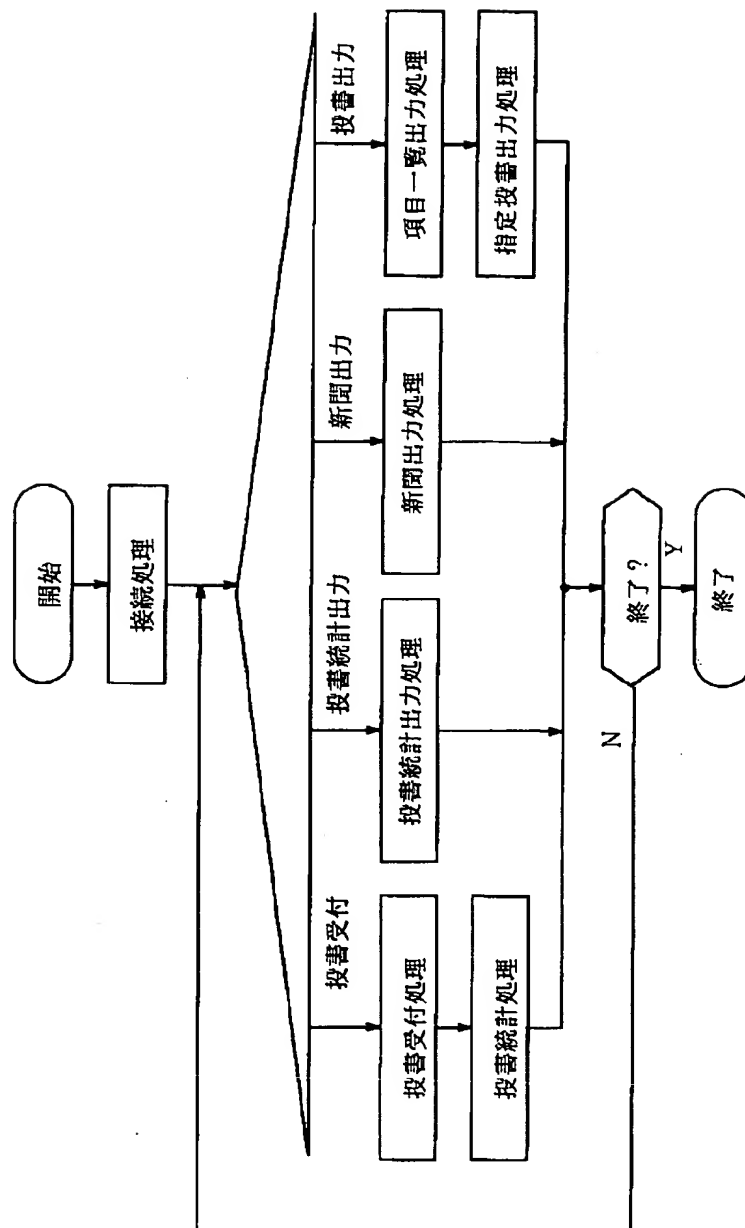
【図3】



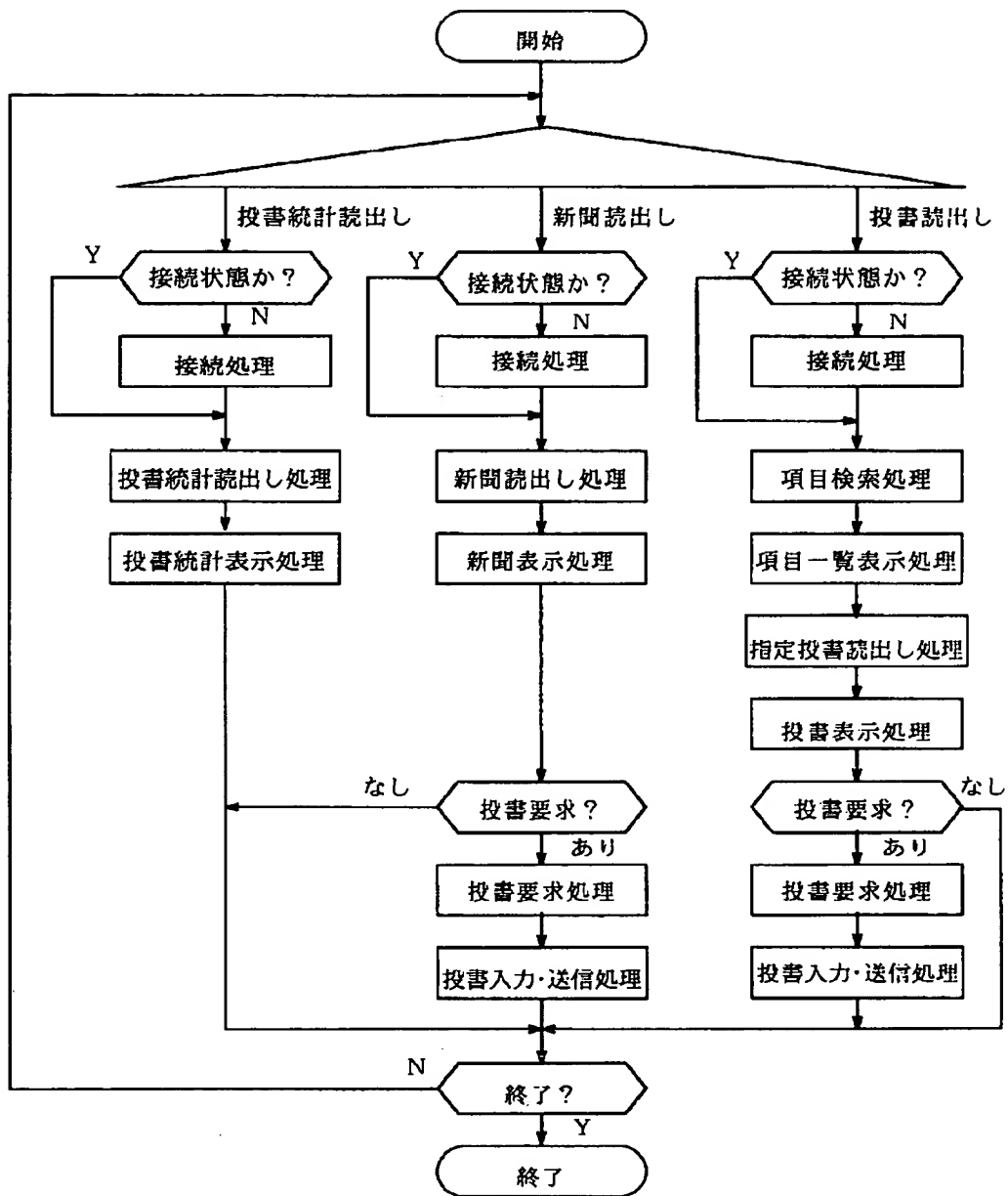
【図4】



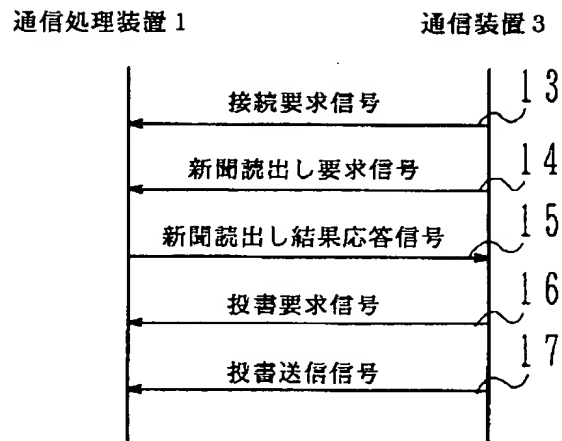
【図5】



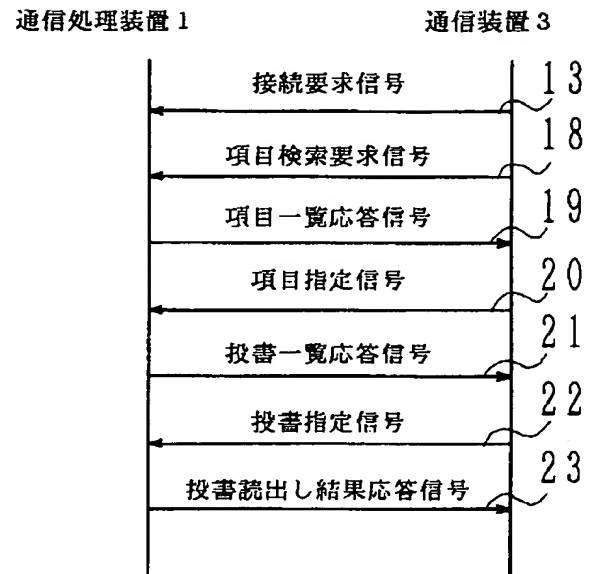
【図6】



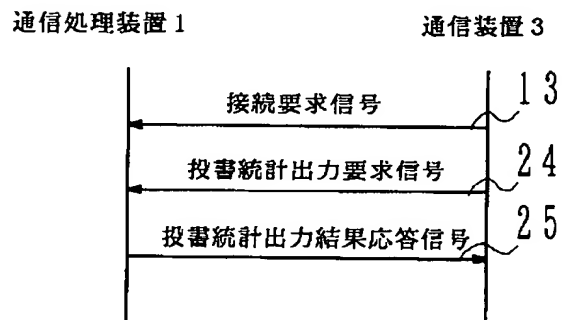
【図7】



【図8】



【図9】



【図10】

